

センターサイディング	下地・工法	留付方法	張り方向	胴縁組
	S造(ALC厚100mm挿入筋・ロッキング) 金属胴縁工法	ビス	縦	横胴縁@606mm以下

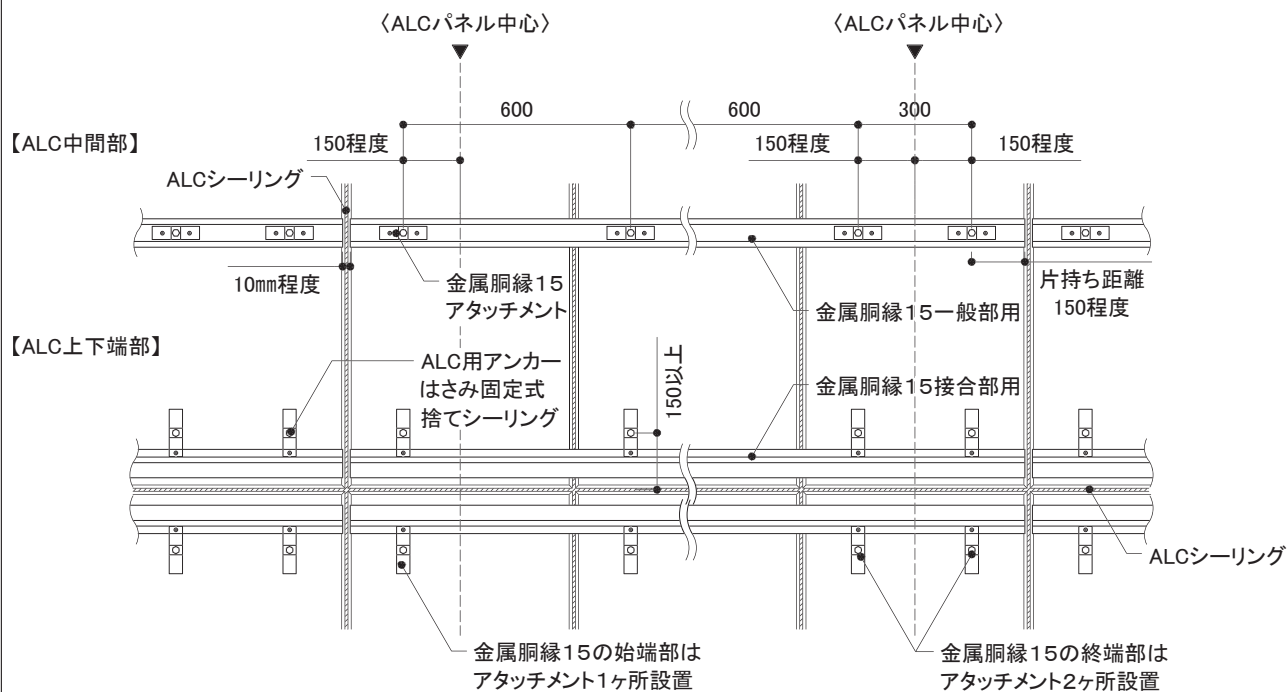
## 2) 胴縁概要図

## ロッキング構法

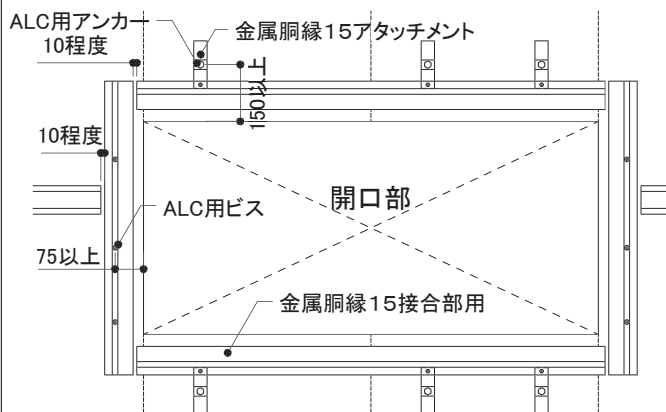
- ALCパネル1枚につき原則1ヶ所に、ALC用アンカーでアタッチメントを留め付けます。ALCパネル中心から150mm程度左右に控えた位置にアンカーを設置してください。  
金属胴縁15の終端部はALCパネル1枚に2ヶ所アタッチメントを留め付けます。  
ALC用アンカーは原則はさみ固定式で取り付けますが、最低1ヶ所はALC用アンカーはさみ固定式を使用し、屋内側に躯体や内装材があり施工できない場合は、ALC用アンカーねじ込み式とします。
- ALC用アンカーでALCを貫通させた部分の周囲には、捨てシーリングを施工します。
- 横胴縁は、ALC用アンカーで留め付けたアタッチメントに固定します。
- 横胴縁の片持ち距離は150mm程度としてください。



横胴縁がALCのロッキングを拘束しないように、横胴縁を複数のALCに通して施工する場合は、ALC用ビスは使用しないでください。  
※ 出入隅部・開口部左右などの縦胴縁、開口部上下の横胴縁を細かく切断する場合は使用可

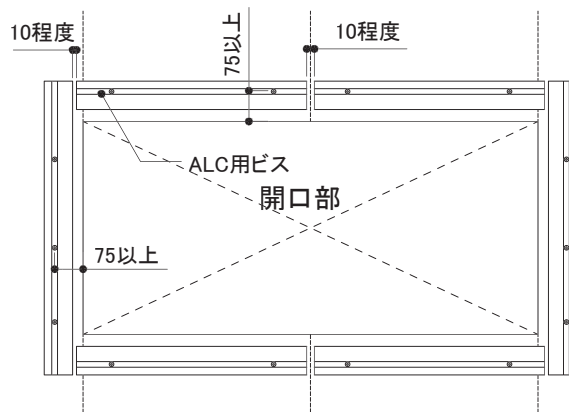


【開口部まわり】(例1: 横胴縁を通して施工する場合)



横胴縁をALCパネルのジョイント部にまたいで施工する場合は、金属胴縁15アタッチメントに胴縁を留め付けます。

【開口部まわり】(例2: 横胴縁を切断して施工する場合)



ALCパネルのジョイント部をまたがず横胴縁を切断する場合は、ALCビスで胴縁を留め付けます。